

# 日本哲学史研究

第 19 号

日本哲学史研究

## STUDIES IN JAPANESE PHILOSOPHY

NIHON TETSUGAKUSHI KENKYU

Vol. 19

March, 2023

*Tanabe Philosophy and the Critique of Historical Reason* ..... MAKINO Eiji*Dialogue between Heidegger and East Asia* ..... MINE Hideki**Book Review***Towards a Tentative of Crossing-over between Cultural-anthropology and Japanese Philosophy — A Critical Reading of Tim Ingold's Being Alive, Essays on Movement, Knowledge and Description (2011, 2022)* ..... INAGA Shigemi

第十九号 (二〇二三)

京都大学大学院文学研究科日本哲学史研究室紀要

## 書評

「人類学的思考」と、「東洋／日本哲学」との斬り結びの可能性にむけて

——ティム・インゴルド

『生きていくこと 動く、知る、記述する』

(柴田崇／野中哲士／佐古仁志／原島大輔／青山慶／

柳澤田実訳、左右社、二〇二二年十一月十日刊)を

出发点に.....稲賀繁美.....六〇

田辺哲学と「歴史的理性批判」.....牧野英二.....一

ハイデガーと東アジアの対話.....嶺 秀樹.....三三

京都大学大学院文学研究科  
日本哲学史研究室紀要

2023年3月

DEPARTMENT OF JAPANESE PHILOSOPHY  
GRADUATE SCHOOL OF LETTERS  
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto, Japan

執筆者

牧野 英二 法政大学 名誉教授

嶺 秀樹 関西学院大学 名誉教授

稲賀 繁美 京都精華大学 国際文化学部 特任教授

日本哲学史研究 第十九号

二〇一三年三月十五日 発行

発行者 京都大学大学院文学研究科

日本哲学史研究室

京都市左京区吉田本町

製作 株式会社タマプリント

青梅市長淵八―一九八―六